



## 学びは十人十色 ～私らしさを大切に～

「十人十色」という言葉がある。生涯学習には、この言葉が相応しい。そもそも、高度化、専門化した市民の学習欲求を充足させることが、生涯学習大学の立ち上げ理由だったので、多様な学び方があることは大歓迎である。今年度も33のシリーズ講座と52回の学んでマナビィで、計241コマの多様な機会が提供され、新型コロナ禍の影響も薄れ、以前に増して高い出席率で推移している。この紙面では、講座を受講するのとは違う形で学びに取り組んでいる方々を紹介したい。

一つは『読書』という学び方である。読書は昔から親しまれてきた個人学習だが、時代は変わり、街角から書店が消えようとしている。ネット社会への移行は、本好きにとっては寂しい限りだが、今回ここで紹介するM氏はまさにこんな時代の流れに抗う読書人である。

先日、中学時代の恩師で、仕事でもお世話になったM氏がセンターを訪ねて来られ、300頁ほどの分厚い手づくりの本をご恵贈下さった。M氏は教員を退職した平成6年からライフワークとして、読了した本の印象に残った言葉や自らの書評を「心の読書記録」として書き記してきた。自らワープロ打ちし、自費出版で毎年200余人の友人知人に贈っている。本の読み方は本当に人それぞれだ。私などは必要な部分だけつまみ食いする乱暴な読者だが、M氏は熟読玩味し、記録することで頭や心に刻む読み方を継続している。そしてそれを独り占めせず、皆に配って感動を共有し、学び合う縁を紡いでいるのだ。既に30年間継続し、今、卒寿を迎えたが、これからも元気な限り頑張るといふ決意を伺った。今回のことで百七歳で亡くなる直前まで創作活動を続け、その際アトリエに30年以上制作できる木材を確保していたといわれる偉大な日本彫刻家、平櫛田中氏のことを思い出した。まさに、人生百年時代の一つのお手本だと感じたものだ。なお、寄贈を受けた冊子は生涯学習センターの「わらしべ文庫」に並んでいる。皆さんにご覧いただければ幸いである。

もう一つは『活動』という学び方である。講座を受講するだけだと個人の学びで終わってしまう。学んだことを誰かに伝え、成果を活かして新しいコトを起こせばみんなの学びに拡散していく。讃岐幸治元学長が、生涯学習を呼吸になぞらえ、吸うだけではダメで、吐き出すことで次の新しい空気が入ってくるといつも語っていたのを思い出す。

その実践者の一人がT氏だ。彼は自分で毎月発行している活動のたよりをセンターに持って来てくれる。地元自治会の高齢者たちに声掛けをし、いつまでも健康で生きがいを持って暮らそうと、歌を唄い、お手玉に親しみ、小学校や幼稚園を訪問している。そして、地域の公園の美化活動にも汗を流している。T氏が語った言葉「地域活動は会社の人間関係とは全く違う。急がず緩やかで優しい温もりがある。私は地域活動が大好きで、体が動く間はずっと続けたい。」が印象に残っている。誰かに言われてやるのではなく、自分がやりたいからやる、そんな倫理的な熱い志を感じた。損得勘定では動かない、自利利他の精神が清々しい。そんな志が持続可能なまちづくりの土台だと感じた。ちなみにT氏は大学のSDGsの講座を受講し、今は「もったいないクラブ」の活動に参加している。これからも折に触れ、社会教育の目的である「ひとづくり・つながりづくり・地域づくり」の実践者を皆さんに紹介していきたいと思う。

(文責 関)

## 「メンズ・キッチン」講座の様子

6月7日金曜日、第1回目の「メンズ・キッチン」講座で、楽しく料理を作りました。昨年、ジイジの料理でお世話になった野村英男先生にお願いし、今年度は春夏秋冬と4回シリーズで開催します。

今回は、調理の基本学習として「だしの取り方」を学びました。料理が初めての方も多く、先生の説明を聞きながら昆布と削り節を使い、だしを取っていました。

メニューは「新にんじん、ナッツ、ツナのごはん」「ハンバーグステーキ」「肉野菜炒め」「レタスとトマトのスープ」と4種類です。下にレシピがありますから作ってみてください。

《受講生皆さんの感想です》

- ・今後、自分でも調理出来そうで、自信になりました。
- ・はじめは戸惑ったがだんだんチームワークもとれて良かった。
- ・ハンバーグの焼きが意外に上手に出来た。焼く前はかなりゆるいタネだったので心配だった。



野村先生  
右から2人目

知久さん  
真ん中



### 「新にんじん、ナッツ、ツナのごはん」レシピ

| 材 料 (6人分) |           | 作 り 方                            |
|-----------|-----------|----------------------------------|
| 米         | 1.5 合     | 1 米ともち米は洗ってザルに上げて、水気をきる。         |
| もち米       | 1.5 合     | 2 にんじんは7mm角に切る。                  |
| 新にんじん     | 1 本       | 3 ツナは汁気をきる。                      |
| くるみ       | 45g       | 4 炊飯器に米、もち米、しょうゆ、酒、塩を入れ、普通の水加減まで |
| カシューナッツ   | 45g       | だしを加えて軽く混ぜ、平らにならす。               |
| ツナ缶       | 1 冠 (70g) | 5 にんじん、くるみ、カシューナッツ、ツナを広げのせ普通に炊く。 |
| しょうゆ・酒    | 各大さじ 1.5  | 6 炊きあがったら大きく混ぜて器に盛り、小口切りのねぎをちらす。 |
| 塩         | 小さじ 2/3   |                                  |
| だし汁       | 約3カップ     |                                  |
| 万能ねぎ      | 3本        |                                  |

## 「生涯学習大学の思い出」

知久 守邦

平成二十二年、当時学長だった山本光博先生が我が家に来てスタッフを依頼された。カミさんと相談したが、娘息子の恩師では断れない。騙されたと思って日本文学講座を受けるよう勧められた。今更という気で受講し、いまだに続いている。渥見先生は未だに手紙の遣り取りをしている。聖カタリナ高校の校長になった時は、まさか甲子園へ選抜で行けるとは思わなかったと喜んでいて。受講生から、「先生は何で東大へ行ったのですか」と問われて、「双葉町から東大へ行ったら自慢できるから」と笑わせてくれた。松山大学公開講座では、現地講習の時、元学長の宮崎 満氏が私の先輩の友人だったので聞いた所、今日来ているよと言って、事務局の方が部屋に連れて行ってくれ会わせてくれた。退職しても学長の机は置いてあるのだ。義理堅いものである。講師の先生方も試験で良い成績を取ろうという気持ちがなく、本当に学びたいという受講生ばかりだからやりがいがあると言っていた。公証役場の北野さんは私が法務省の工事で世話になった専門官の名前を出したところ、本省で一緒に官房営繕の専門書を作成したと言い懐かしがっていた。大学後輩の柴田 晋八郎は、水の話をする時、持ち切れないほど資料を見せてくれ、二時間喋るのは大変なんだよとぼやいていた。藤田 道也先生は、即席で一時間ぐらい話すほど博学だった。質問すると次回にノート一枚ぐらい丁寧に解答してくれた。讃岐先生は講義で人生訓をおもしろく語ってくれたし、終了後、今日は飲めるから来たんだと御機嫌だった。

研修旅行も楽しかった。事務局主催、受講生をまじえた修学旅行、へんろ講座での研修、松大の現地講習と年に4回あった。ビールを飲み過ぎてバスを途中で停めてもらったこともある。京都へ行った時は林さんと清水寺まで向かったが観光客が多く、屋根だけ見て帰ったこともある。へんろで南予へ行った時は、喜代吉先生と昼酒を交わし合い、先生の講義は半分くらい寝ていたと思う。「豚も煽てりゃ木に登る」じゃないけど、仲村さん千穂ちゃんに煽てられ、十年続いたので卒業した。

近田・野村・高橋氏とは全員異なった仕事だったので想定外の話が多く、今でも四人組と称し、月一回滝の宮ウォーキング後毎回食事を交えて楽しんでいる。谷口さんの名ガイドで別子山ツアーの際の佐伯さんのDVDを見て、ヨチヨチ歩きの自分にショックを受けたのも懐かしい思い出である。

修業のつどいでギャラリー城川から浅野さんに来てもらい、阪神大震災とかまぼこ板の話に全員涙したものである。合唱団リーダー河口先生が文センの演壇から飛び降りるのを見て透析に対するイメージが変わった事もある。

仕事でお世話になった住友企業のOB、ヘルパー二級で一緒に勉強した仲間、現役時代の呑み仲間と再会し、「もんぺい」が復活したり様々な思いがあります。鬼籍に入られた方もおられますが、実名を勝手に使わせてもらいお詫び申し上げます。今も、講座が増え、生き生きしてきたと感じがします。大学の今後の発展を望みます。



# 講座カレンダー



📅 予定のご確認を…

※警報や災害・講師の都合などで日程を変更することがあります。

| 日  | 曜 | 講座名           | 回 | テーマ           | 時間    | 場所           |
|----|---|---------------|---|---------------|-------|--------------|
| 2  | 金 | M ビーズネックレス    | - | ビーズでネックレスとブ…  | 10:00 | 生涯学習センター研修室  |
| 3  | 土 | ◎SDGsから考える…   | 3 | ごみ問題を考えよう     | 9:30  | 生涯学習センター研修室  |
|    |   | 松山大学公開講座      | 4 | あなたのそばの情報セキ…  | 13:30 | 生涯学習センター研修室  |
| 4  | 日 | ”てつがくカフェ” ご一… | 2 | みんなちがって、みんない… | 14:00 | 生涯学習センター研修室  |
| 6  | 火 | はじめての「別子銅山」   | 2 | 別子銅山②         | 9:30  | 生涯学習センター研修室  |
| 7  | 水 | ◎新・雑談しま専科     | 3 | 気づいてください、こころ… | 9:30  | 生涯学習センター研修室  |
|    |   | 新しい学びのすゝめ…    | 3 | 放送大学のハイフレック   | 13:30 | 生涯学習センター研修室  |
| 8  | 木 | 軽スポーツをやってみ…   | 4 | カローリング        | 10:00 | 現地・その他       |
| 9  | 金 | 超入門ハングル講座     | 6 | 読んでみよう、書いてみよう | 14:00 | 生涯学習センター研修室  |
| 19 | 月 | ◎人間学講座「金剛般…   | 3 | 金剛経講読・解説①     | 9:30  | 生涯学習センター研修室  |
|    |   | 健康いきいきライフ     | 3 | ストレスとそれからくる   | 13:30 | ふれあい多目的アリーナ  |
| 20 | 火 | M カヌレ型キャンドル   | - | カヌレ型キャンドルA    | 13:30 | 生涯学習センター研修室  |
| 21 | 水 | ◎けん玉遊び        | 3 | いろいろな技に挑戦しよう  | 10:00 | 文化振興会館第5研修室  |
|    |   | 十河信二の人生～新幹…   | 2 | 十河信二の生涯       | 13:30 | 生涯学習センター研修室  |
| 23 | 金 | おとなのマナー講座     | 3 | オリジナルの一皿づくり   | 11:00 | 現地・その他       |
|    |   | 超入門ハングル講座     | 7 | 韓国語の語順と助詞の使…  | 14:00 | 生涯学習センター研修室  |
| 26 | 月 | これからのまちづくり講   | 2 | マーマレードが世界をつ…  | 13:30 | ふれあいプラザ調理実習室 |
| 27 | 火 | 暮らしに生かす書道教室   | 4 | 芳名録書き         | 13:30 | 生涯学習センター研修室  |
| 28 | 水 | 今日から始める介護予防   | 3 | 健康食生活ではつつら…   | 13:30 | 生涯学習センター研修室  |
| 29 | 木 | M 折り紙 夏       | - | 四季の折り紙 夏      | 10:00 | 生涯学習センター研修室  |
| 30 | 金 | 自然探訪          | 1 | 観察の手ほどき       | 10:00 | 生涯学習センター研修室  |

※◎がついている講座は聴講可能講座です。